

日本心理臨床学会大会運営にかかわるお願い

私たちの学会は、心理臨床に求められる実践倫理に基づき、これをさらに発展させていく研究倫理にかなった学術活動を行う社会的責任を負っています。9月5日から開催される対面大会、9月26日から開催されるWeb大会は、その専門的な実践研究の成果を内外に示し、提案する年に一度の貴重な機会となります。

理事会主催で開催された第41回から第43回大会において、理事会は、大会の運営におけるさまざまな課題と対峙し、日本心理臨床学会固有の倫理を考え、共有する過程としてとらえ、取り組みを続けております。会員の皆様には、これまでもプログラムや発表論文集の「大会参加者へのご案内」や「研究発表について」などのあらゆる機会に本学会の倫理遵守へのご協力をお願いしてきました。

第44回大会におきましても、心理臨床学の新しい息吹を感じ、共有し、新たな可能性と出会う学術大会をめざし、改めまして、下記の事項についてご協力と倫理規定の理解と遵守を、お願いいたします。

大会委員会／第44回大会実行委員会 委員長 高橋 靖恵

1) 大会参加資格について

本学会の大会は、心理臨床の研修や研究における守秘義務や倫理義務を重視徹底しているため、会員以外は参加できません。会員でない方にも説明と周知ご協力をお願いします。

会員による研究発表だけでなく、自主シンポジウム*、書籍展示コーナー、交流会**も会員のみ入場、参加としております。

ただし、一部の企画シンポジウムや公開講演においては、社会に広く「一般公開」にして、会員でない方にも積極的にご参加いただく開かれた企画にしています。

*：自主シンポジウムのシンポジストは、規定上の所定の手続きを済ませていれば、会員でない講演者等として登壇は
お願いできますが、他の企画には参加できません。

**：大会での上記の講演者や関係者を学会としてご招待することはあります。

2) 大会参加章（名札）着用について

対面大会の会場においては、参加資格などの事項が守られていることを提示して相互に確認できるように、「参加章」を必ず着用してください。

3) 撮影・録音・録画について

対面大会・Web大会のいずれにおいても、会場や会議室またWeb画面などにおいて、全ての情報や場面に關する写真撮影・録音・録画は厳密に禁止しています。

4) 倫理について

本学会は倫理規程、倫理綱領、倫理基準を定め、ホームページに掲載しています。常日頃から目を通し、会員の義務と責任として確認し遵守してください。

ホームページの案内：<https://www.ajcp.info/> → 「学会について」 → 「定款・細則・規程等」 → 「倫理規程」「倫理綱領」「倫理基準」

以上